

平成 2 4 年

高 松 市 教 育 委 員 会 6 月 定 例 会

会 議 録 (抄 本)

6月28日(木)開会

6月28日(木)閉会

出席委員			
委員長	神内 仁		
委員	児玉 令江子		
	木場 巳男		
	藤本 英子		
教育長	松井 等		
欠席委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	伊佐良士郎		
教育局参事 中央図書館長事務取扱	馬場朋美		
教育局次長 総務課長事務取扱	藤本行治		
教育局次長 文化財課長事務取扱	藤井雄三		
学校教育課長	森本順二		
美術館美術課主幹	山崎郁代		
総務課長補佐	諏訪真史		
総務課総務係長	鍵山哲典		
会議録署名委員	木場 巳男		
事務局担当書記	出上 達也		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（6月定例会）

日程第1 5月定例会会議録承認について

日程第2 議案第31号 高松市埋蔵文化財センター条例施行規則の制定について

日程第3 報告事項

- 1 平成24年第3回高松市議会定例会について
- 2 平成24年度子ども議会について
- 3 高松市美術品等収集審査会委員の委嘱について
- 4 平成25年度使用高松第一高等学校教科用図書採択日程等について

【平成24年6月28日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

委員長が、会議録の署名委員に木場委員を指名。

日程第1 5月定例会会議録承認について

委員長が、5月定例会会議録承認について各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 議案第31号

議案第31号 「高松市埋蔵文化財センター条例施行規則の制定について」

文化財課長から、高松市埋蔵文化財センター条例施行規則の制定について説明。

<質疑>

- 委 員 保存している文化財が罹災した場合の保険は掛けているのでしょうか。
- 文化財課長 はい、保険は掛けています。

委員長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第3 報告事項

報告事項1 「平成24年第3回高松市議会定例会について」

教育局長から、6月定例会市議会での教育委員会関係の質問および答弁について報告。

<質疑>

- 委 員 まず、スクールソーシャルワーカーの選定方法を教えてください。あるワーカーは親身になって相談にのってくれたが、別のワーカーには中学校が基点となっているので小学校には行きませんと言われたなどと、スクールソーシャルワーカーの質が学校によってかなり違うと実感しています。次に、山田中学校の仮設運動場についてですが、今後小中学校改築の際の運動場の確保について、教育委員会が仲介するのかどうか明確にしておく必要があるのではないかと思います。最後に、キャリア教育について、管理職研修会等を通じて啓発していきたいとの教育長答弁ですが、中学生が職場体験に行ったときの引率の教師の態度が悪いという苦情をよく耳にします。そういう面での教師の質向上を図るための研修も行ってほしいと思います。
- 学校教育課長 スクールソーシャルワーカーの選定については、教育委員会ではなく、業務内容を示した上で、香川県社会福祉士会に依頼して選定してもらっています。
- 教 育 長 小学校においてはハートアドバイザーを30校に、中学校においてはスクールソーシャルワーカーを全校に週1、2回配置し、その学校の区分けは教育委員会で行っています。中学校全22校を網羅するのに6人のスクールソーシャルワーカーが必要で、それを香川県社会福祉士会に依頼して配置しています。基本的に市のスクールソーシャルワーカーは中学校に配置していますので、小学校への対応は想定していません。しかし、兄弟姉妹の関係で内容によっては小学校へ関わる可能性はあります。
- 委 員 一つの中学校区に複数の小学校区が含まれていて、小学校にいるハートアドバイザーは専門ではないので、中学校のスクールソーシャルワーカーに相談するというのは筋が違うのでしょうか。
- 教 育 長 市のスクールソーシャルワーカーが小学校において相談にのることはあえて咎めたりはしませんが、業務の範囲ではありません。ただし、小学校には県が配置しているスクールソーシャルワーカーもいます。
- 委 員 学校から相談を受けることがあって、普通学級に通っているが発達障害と思われる児童の保護者に特別支援の必要性を説明するにあたり、教員だけで説明したのでは納得していただけない。そこで大学教授やスクールソーシャルワーカーといった専門家が同席していると納得してもらいやすいと思い、中学校のスクールソーシャルワーカーに依頼したときに、各ワーカーの対応に差が生じていると感じ疑

間を持った次第です。

- 教 育 長 カウンセラーが小学校にも中学校にもいますので、その事例であればカウンセラーでも対応できると思います。家庭環境や他の関係機関に働きかける場合はスクールソーシャルワーカーが専門ですが、保護者に対する説明であればカウンセラーでも充分対応できると思います。
- 総務課長 山田中学校の改築に伴う仮設運動場の整備についてですが、紫雲中学校でも大規模な改築を行っていきまして、授業については体育館も含めて様々な工夫をして実施してもらっていますが、部活動については学校でグラウンドを見つけてもらい、その使用料は市が負担しています。山田中学校においても基本的には学校でグラウンドを探してもらい、その使用料は市が負担したいと思っています。なお、紫雲中学校と違い、山田中学校の近辺には公共のグラウンドが少ないので、移動が困難になると想定されることから、移動の支援について検討しているところです。運動会についても経費の負担は考えていきたいと思っています。一例ですが、多肥小学校も児童数の割には運動場が狭いのですが、近くの高松桜井高校とうまく連携を取っているようです。そういった連携が取れない学校については、市で考えていかなければならないと思っています。
- 教 育 長 基本的に代替地の確保は学校でもしてもらい、経費の負担は市で行うということです。
- 委 員 市が経費負担するのは運動会などの大きな行事のみですか。
- 総務課長 山田中学校で言えば、最も狭くなると3分の1になる時期があります。そうならば、野球やサッカーなどの全体練習はできませんので、希望があれば通常の部活動でも予算措置をしたいと考えています。
- 委 員 一律、通常の部活動は負担しないのではなくて、実情に応じて対応してくれるということですね。
- 総務課長 改築工事に伴い他の場所を借りるのは、運動会と部活動しか想定していません。
- 委 員 校舎の改築というのは、学校にとっては頻繁にあることではないので、工事中の中学校の生徒を受け入れてもらうために、近隣の中学校に依頼して練習試合を増やしてもらうといった、市全体としての工夫をするのもよいと思います。
- 教 育 長 受け入れる学校に市が強制的に押し付けるのではなく、学校同士または部

活動の顧問や監督同士が、話し合いで練習試合等を組む形をとるのではないかと思います。

- 委員 教育委員会としては情報提供や協力依頼ぐらいしかできないとは思いますが。
- 委員 同じ校区内の小学校や幼稚園とも連携が取れば、別のグラウンドを新たに借りるより経費的にも軽減されると思いますが、そういった連携が取れる関係の構築は難しいでしょうか。
- 教育長 こういった場合の判断は受ける側の校長に任せることになると思います。山田中学校校区の小学校に打診しても、厳しいものがあります。
- 総務課長 地元の体育協会やスポーツ少年団などの活動で、かなり予定が入っているようです。広く地域の課題として捉えて、うまく連携が取ればよいのではないかと思います。
- 教育長 過去の例をみると、単発的には予定が合うこともありましたが、毎回となると予定がなかなかかみ合いませんでした。また、事故が起こらないよう必ず監督も随行しなければなりません。
- 委員 なかなか難しい問題ですね。
- 教育長 キャリア教育については、校長会で伝える内容だと思います。
- 委員 この間、私の店にも職場体験として中学生が2人来ましたが、先生が一緒に来ても関係ないと思います。また、3、4年前に小学生の受入れを頼まれたことがあり、中高生であればある程度の判断能力もあり構わないと思いますが、受け入れる職場に迷惑がかかる恐れもあり、小学生にはキャリア教育はそぐわないのではないかと感じます。先生が引率しての職場見学であれば構わないと思いますが、職場体験となると疑問を持ちます。
- 学校教育課長 小学校高学年であれば食育として調理実習等もありますが、小学生は体験よりも見学が主で、自分自身の生き方の参考にするために、見学先の方の思いや生き方などを学ぶことが中心です。中学生になると体験が主になります。
- 委員 受け入れ先の迷惑にならないように、活用していくべきだと思います。
- 委員長 私も市内外の中学生を2回受け入れましたが、引率の先生の態度は可もなく不可もなくといったところでした。ただ、職場管理者への挨拶はありませんでした。
- 委員 ほとんどの先生はきちんとしていると思いますが、一部のよくない話しか

伝わってこないのだと思います。

- 委員長 子どもからの感想文にはとてもよかったと書いてあり、職場体験は子どもにとって有意義であると思います。

次にスクールソーシャルワーカーの質の問題についてですが、ある臨床心理技師から間接的に聞いた話ですが、大勢の生徒を賄う人材が足りないと言っていましたので、ワーカーの質に差があるのは仕方がないのかもしれませんが。また、学校現場で気になることがありまして、小学校や幼稚園が発達障害の専門機関としてどこかを紹介するときに、市内で対応できる場所は少ないのですが、紹介先が偏っているようです。対応できる医療機関等を県がまとめたものがあつたと思いますので、選択肢がたくさんあるということを現場でも知っていてほしいと思います。

報告事項2 「平成24年度子ども議会について」

学校教育課長から、平成24年度子ども議会の実施要領について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

報告事項3 「高松市美術品等収集審査会委員の委嘱について」

美術館美術課主幹から、高松市美術品等収集審査会の委員を委嘱することについて説明。

<質疑>

(発言する者なし)

委員長が、日程第3 報告事項4について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

報告事項4 「平成25年度使用高松第一高等学校教科用図書採択日程等について」

<非公開審議，内容不記載>

午前10時40分 閉会

議決事項

「高松市埋蔵文化財センター条例施行規則の制定について」